

RIMS 研究集会 第7回 生物数学の理論とその応用 Theory of Biomathematics and Its Applications VII

研究代表者 瀬野裕美 (広島大学大学院理学研究科)

後援 日本数理生物学会

日程 2010 (平成 22) 年 11 月 16 日 (火) ~19 日 (金)

場所 京都大学数理解析研究所 111 号室

プログラム

11 月 16 日 (火)

12:30 開会のあいさつ

【一般講演】

12:40-13:05 佐々木徹・梶原 毅・井上 徹 (岡山大・院・環境学)
「複数株感染と重複感染の数理解析」

13:10-13:35 秋山知彦・梶原 毅 (岡山大・院・環境学)
「複数の病原体流行の数理モデル」

13:40-14:05 岡棟俊明・梶原 毅 (岡山大・院・環境学)
「HIV におけるウイルス変異と複数株ウイルスモデル」

14:10-14:35 富田貴之 (静岡大・院・工)
「HIV 感染症における樹状細胞のダイナミクス」

14:35-14:50 ~ ブレイク ~

14:50-15:15 道工 勇 (埼玉大・教・数学)
「免疫応答に関する確率モデルについて」

15:20-15:45 佐藤 佳 (京都大・ウイルス研)
「ヒト化マウス末梢血による DNA ラベリング系の確立 — 動物実験 —」

15:50-16:15 岩見真吾 (JST さきがけ)
「ヒト化マウス末梢血による DNA ラベリング系の確立 — 数理モデル —」

16:20-16:45 岡田蓉子・鈴木 理 (日本大・情報システム解析)
「離散ラプラス作用素の反復力学系を用いた蝶の羽根文様の生成」

11月17日(水)

【一般講演】

- 09:30-09:55 稲葉 寿 (東京大・院・数理科学)
「変動環境下における基本再生産数の定義について」
- 10:00-10:25 岸田真己 (東京大・院・数理科学)
「免疫の Waning, Boosting を考慮した麻疹に関する Subclinical Infection モデル」
- 10:30-10:55 國谷紀良 (東京大・院・数理科学)
「年齢構造化感染症モデルにおける離散化を伴う大域的安定性解析」
- 11:00-11:25 中桐齊之 (兵庫県立大・環境人間)
「モデル生態系における生息地破壊の影響：生息地分断化の有効性」
- 11:25-13:00 **《昼食休憩》**
- 13:00-13:25 税所康正 (広島大・院・工)
「セミの羽化と交尾についての確率論的考察」
- 13:30-13:55 梶原 毅・中山 慧・宮竹貴久・佐々木徹 (岡山大・院・環境学)
「コクヌストモドキにおける死にまね行動の数理的研究」
- 14:00-14:25 上田肇一 (京都大・数理解析研)
「真正粘菌変形体の環境適応行動の数理モデル」
- 14:25-14:45 ～ ブレイク ～

【企画セッション】「生物の実データに基づく数理・統計モデル解析」 (14:45-17:00)
(オーガナイザ：合原一究・永野 惇)

合原一究 (京都大・院・理)
「アマガエルをモデル生物としたフラストレート結合振動子系研究」

永野 惇 (農業生物資源研・光環境応答研究ユニット)
「野外環境におけるイネの遺伝子発現のモデリング」

朽名夏磨 (東京大・院・新領域創成科学)
「細胞骨格系の配向パターン解析のための顕微鏡画像解析とシミュレーション」

山道真人 (総研大・生命共生体進化学)
「ケモスタット実験と数理モデル」

11月18日(木)

【一般講演】

- 09:30-09:55 瀬野裕美 (広島大・院・理)
「離散型と連続型の SIR モデルの dynamical consistency」
- 10:00-10:25 藤田尚真 (静岡大・院・工)
「新型インフルエンザ流行モデルの数理解析」
- 10:30-10:55 田中浩二郎 (静岡大・院・工)
「結核感染予防に対する BCG ワクチンの有効性評価」
- 11:00-11:25 泰中啓一 (静岡大・創造科学技術大学院)
「イースト菌の実データに基づく数理：培養時における少子化パラドックス」
- 11:25-13:00 **《昼食休憩》**

【特別講演】

- 13:00-14:00 三村昌泰 (明治大・先端数理科学インスティテュート)
「自己組織化現象とモデリング」
- 14:00-14:20 ～ ブレイク ～

【一般講演】

- 14:20-14:45 黄 剛 [Gang Huang] (静岡大・創造科学技術大学院)
「Global Stability for a Class of Delay Differential Equations in Single Species Dynamic」
- 14:50-15:15 佐藤一憲・山崎淳史 (静岡大・工・システム工学)
「ケモスタットモデルにおける捕食者-被食者ダイナミクス」
- 15:20-15:45 祖 建 [Zu Jian] (明治大・院・理工)
「Coevolution in a Predator-Prey System Subject to Allee Effect」
- 15:50-16:15 丹羽洋智 (水産総合研究センター・中央水産研)
「個体群時系列に対するスチューデント t 統計量」
- 16:20-16:45 関口卓也 (東京工業大・院・社会理工学)
「世代間相互作用が態度と行動の乖離に与える影響」

11月19日(金)

【特別講演】

09:30-10:30 西浦康政(北海道大・電子科学研究所)
「ヘテロ媒質が生み出す自発的リズムと空間構造」

10:30-10:45 ～ ブレイク ～

【一般講演】

10:45-11:10 李 聖林(東京大・院・数理科学) E.A. Gaffney (Oxford 大)
「2次元 Zebrafish 色素形成モデルにおける Biological Feedback Delay と Turing 自己組織化の Sensitivity」

11:15-11:40 池田榮雄(富山大・院・理工学)
「非一様拡散場におけるフロント進行波の応答」

11:40-13:00 《昼食休憩》

13:00-13:25 Artibano Micali (モンペリエ大 II・数学) 鈴木 理(日本大・情報システム解析)
「メンデルの法則に基づく非結合代数の生成」

13:30-13:55 杉浦正康・時田恵一郎(大阪大・サイバーメディアセンター, 大阪大・院・理)
「相互作用が適応的に変動する生態系の多様性について」

14:00-14:25 堀内陽介・水口 毅(大阪府大・院・工) 守田 智(静岡大・工・システム工学)
「家系図ネットワークの構造解析」

14:30-14:55 吉野友規・梶原 毅(岡山大・院・環境学)
「ネットワーク上の感染症モデル」

14:55 閉会のあいさつ